

補助事業計画書

(1) オープンファクトリー名	WAKAYAMA
(2) 全体の補助事業計画等	
(i) 事業者を取り巻く環境等の現況	現在、物価の高騰により原材料費の高騰が経営を圧迫している。しかし、自社製品は価格を上昇させると販売数が減少することが見込まれるので、価格を維持している。また、人手不足の中で、従業員の育成や離職率の低下、人材獲得が喫緊の課題である。
(ii) 想定している来場者	参加企業が製造する商品を20～30代の女性向けに今後販売したいと考えているため、若者や女性、子供に楽しんでもらうことでターゲット層である20～30代の女性にも企業名を認知してもらえると考えている。
(iii) 補助事業計画の内容	補助申請者の工場を開放し、製品の品質の高さなどを来場者に認知してもらえるよう、工場見学や製品を用いた体験の場を設置。オープンファクトリーの拠点となる会場を設け、どのような企業なのかの展示やワークショップのコーナーを設置予定。
(iv) このグループで行うことによる効果	補助申請者は製品のサプライチェーンで構成されており、製品が店頭に出るまでの過程を連動して見てもらうことが可能。
(3) 申請年度及びその次年度以降の事業目標及び内容	
(i) オープンファクトリーのKPI	<p><b>【申請年度の目標】</b> 来場者100人超</p> <p><b>【最終目標】</b> 来場者1,000人超</p> <p><b>【そのために取り組む内容】</b> 職人のライブパフォーマンス等、オープンファクトリーの名物となるコンテンツを作成する。また、複数の事業者に行ってもらうために、1日4回のバスツアーを実施。</p>

<p>(ii) オープンファクトリー によって事業者にもた らされる効果</p> <p>※事業者ごとに記載</p>	<p>事業者名①：株式会社和歌山</p> <p>【申請年度の目標】 SNSフォロワー数100人超。</p> <p>【最終目標】 ECサイトでの売上高1億円超。</p> <p>事業者名②：有限会社和歌山</p> <p>【申請年度の目標】 新規商談3者</p> <p>【最終目標】 新規販路を3者獲得</p> <p>事業者名③：和歌山商店 和歌山花子</p> <p>【申請年度の目標】 インターン参加人数5人</p> <p>【最終目標】 若手比率35%超</p>
<p>(iii) 補助申請者の成長目標</p> <p>※事業者ごとに記載</p>	<p>事業者名①：株式会社和歌山</p> <p>【申請年度の目標】 売上高を前年比1.5倍</p> <p>【最終目標】 売上高10億円超</p> <p>事業者名②：有限会社和歌山</p> <p>【申請年度の目標】 売上高1億円超</p> <p>【最終目標】 売上高5億円超</p> <p>事業者名③：和歌山商店 和歌山花子</p> <p>【申請年度の目標】 新卒を1名採用</p> <p>【最終目標】 従業員50人超</p>
<p>(4) 補助事業の実施時期 (予定も含む)</p>	<p>令和8年 10月 5日 ～令和8年10月12日</p>
<p>(5) 補助事業の実施場所</p>	<p>株式会社和歌山、有限会社和歌山、和歌山商店、和歌山文化会館</p>
<p>(6) 経費区分</p>	<p>補助事業に要する経費： 240千円</p> <p>補助対象経費： 120千円</p> <p>(内訳は別紙のとおり)</p>

(注) 1 複数年以上、継続的に補助事業を行おうとする事業者であり、過去に当該補助事

業の交付実績がある事業者においては、交付年度の補助事業計画書及びその補助事業等実施報告書（別記第10号様式）の写しをすべて添付すること。

- 2 本様式は、日本産業規格A4版とすること

